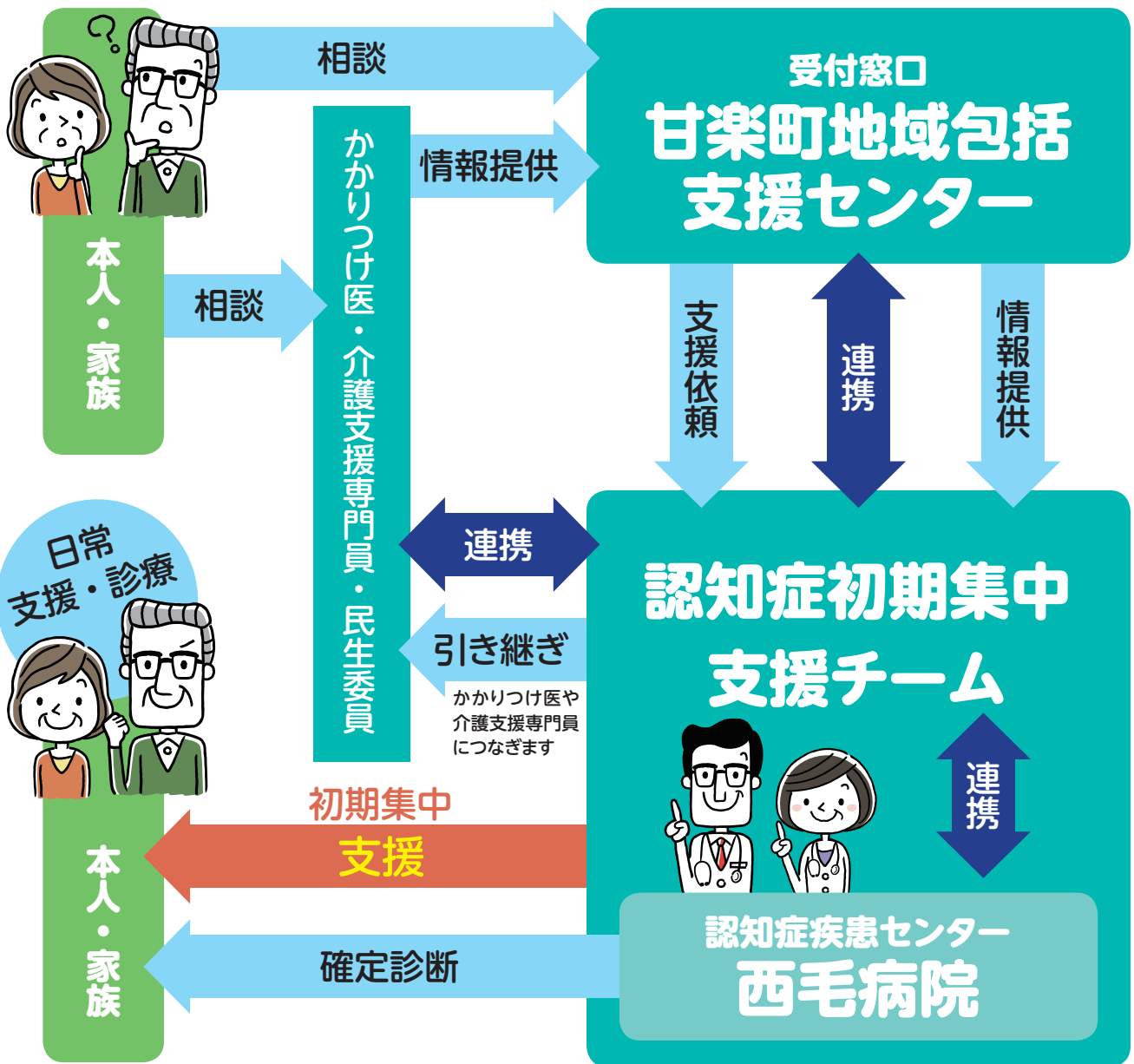


認知症初期集中支援チーム

認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けるために、認知症の人やその家族に対し専門家のチームを派遣し、早期受診や早期対応に向けた家族へのサポートを行います。チーム員が自宅に訪問しおおむね6カ月を目安に集中的な支援をします。



甘楽町認知症初期集中支援事業の概要



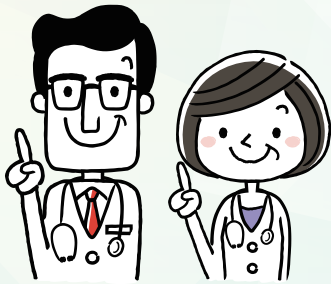
どんな人が 対象になる？



40歳以上の自宅で生活している認知症や、
その疑いのある下記のいずれかに該当する人

- ☑ 認知症の診断を受けていない
- ☑ 治療が中断してしまって困っている
- ☑ 認知症による症状が強くどう対応してよいかわからない
- ☑ 介護サービスに結びつけることができない

まずは 相談してください！



85歳以上では4人に1人が認知症と言われています。認知症も
早期からの関わりと治療が大切です。**ひどい物忘れや「おや？」と
思う行動など、認知症かな？と思ったら、まずは「甘楽町地域包括
支援センター」にご相談ください。**

地域包括支援センターが今後の関わりについて調整します。

どうして早めの 対応が必要？



早期の治療で改善が期待できます

認知症の原因になる病気はさまざま、改善が期待できることが
あります。

進行を遅らせることができます

認知症の症状が悪化する前に、適切な治療やサポートを行うこと
によってその進行のスピードを遅らせることができる場合があります。

事前にさまざまな準備ができます

症状が軽いうちに、本人・家族と話し合い今後の治療方針を決め
たり、利用できる制度やサービスを調べたりする「認知症に向き
合うための準備」を整えることができます。



まずは気軽に
甘楽町地域包括支援センターに
ご相談ください

